

## ②話す時の工夫

- ゆっくり、短く、わかりやすい言葉で話す
- 身近なこと、具体的なことを話す
- 話題を急に変えない
- わかりにくい時は、繰り返し話したり、別の言い方で話す
- 内容が伝わったかどうか確認する



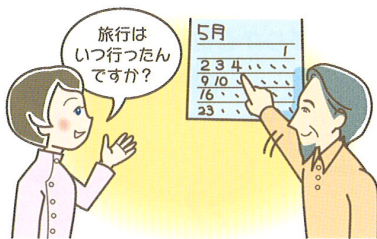
## ③聞く時の工夫

- 急がせずにゆったりした気持ちで聞く
- 「はい」「いいえ」で答えられる質問をする
- 間違いを指摘しない



## ④話し言葉以外の工夫

- 文字、特に漢字単語を使う  
(※五十音表は失語症の方には役立ちません)
- 身ぶりや絵を使う
- 地図、写真、カレンダーなどを利用する



## 言語聴覚士がお手伝いします

失語症  
高次脳機能障害  
音声障害  
摂食・嚥下障害  
ことばの遅れ  
聴覚障害  
構音(発音)障害  
吃音  
など



「ことば、食べること、きこえ、コミュニケーション」  
に障害のある方とご家族を支援します。

一般社団法人

福岡県言語聴覚士会

お問合せ

E-mail

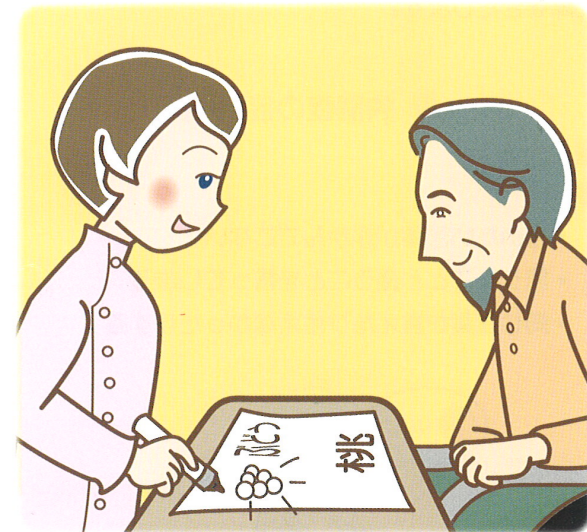
[fukuoka\\_st\\_730@yahoo.co.jp](mailto:fukuoka_st_730@yahoo.co.jp)

またはホームページより

福岡県言語聴覚士会



# 失語症



## ● 気になることチェックリスト ●

- 脳卒中などになったことがある
- 言葉が出にくい、思い出せない
- 言い間違いをする
- 相手の言葉が理解できない
- 文字や文が読めない
- 文字や文が書けない
- 計算ができない

## 失語症とは

脳卒中や頭部外傷などにより、言葉をつかさどる脳の一部（言語中枢）が傷つくことにより言葉を探る能力が不自由になることです。

大脳の損傷場所や大きさによって個人差があり、話すことや人の話を聞いて理解すること、文字を読んで理解すること、文字を書くことなど様々な言葉の動きに支障をきたします。

### ■主な症状

#### ①話す

- 言いたい言葉が浮かんでこない
- 思ったことと違うことを言ってしまう
- 同じ言葉が言えたり言えなかったりする



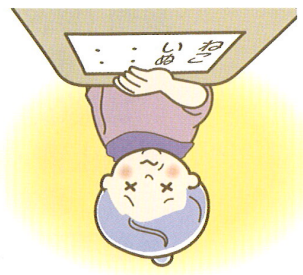
#### ②聞く

- 聞こえているのに、言葉の意味が理解できない
- 聞いた内容を頭の中にとどめておくのが難しい
- 速い話し方や回りくどい話し方、複雑な内容や長い文が理解しにくい



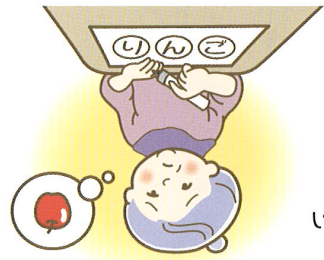
#### ③読む

- 読んで理解することが難しい
- 声を出して読むことが難しい
- 声を出して読めても意味が分かっていないことがある



#### ④書く

- 文字を思いだせない
- 書き誤りがある
- 文にならない



### ●失語症になっても保たれるもの

以下のごとは、病前と変わりません。

- その人らしい人格
- 感情表現
- 表情や雰囲気からの状況判断
- 社会的礼節
- 出来事や場所の記憶
- 時間や場所の感覚

## 失語症のリハビリテーション

失語症のように脳の神経細胞に損傷を受けた場合、現在のところ再生は難しいと言われ、障害が後遺症として残ってしまいます。しかし、積極的に行い、積極的に残った機能を活かして新しい生活の仕方を身につけていくことが可能です。

言語聴覚士は失語症の評価を行い、症状に合わせてリハビリテーションを専門的に行います。また、ご家族や周囲の方に失語症の方に対する接し方を理解してもらえらるよう支援します。

### ●失語症の方との接し方

失語症の方は突然言葉が奪われてしまった不安や言葉が上手く使えないことへのいらだち、苦しさなどから、精神的な問題も引き起こすことがあります。また、失語症であっても人と話をしたり、自分の考えや気持ちを伝えたいことに変わりはありません。スムーズにコミュニケーションが出来るように、接し方を工夫することが大切です。

以下のごことを心がけて接してみてください。

#### ①基本姿勢

- 礼節をもって真摯な態度で向き合う
- 落ち着いた雰囲気です
- お互いの表情がわかる位置で話す

